

# 令和6年度 学校関係者評価報告書

令和7年2月14日

学)勢至学園 横内幼稚園

1. 教育目標 『心豊かで元気な子』

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

子ども一人一人が安心感と信頼感を持ち、様々な活動に取り組むことができるような質の高い教育の実践を目指す。

3. 評価項目の達成の取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	保育教育目標について	A	その年の子どもの様子に合わせて職員間で話し合いを行い、ねらい・目標を設定している。
2	保育・教育について	A	ディリープログラムを把握し、子どもたちにあったプログラムを取り入れているところが良い。
3	行事について	A	四季に合わせて子どもたちの興味のわくような行事が考えられている。
4	職務について	A	学年ごとチームを組み、充実した保育が組まれている。職員間でも連絡事項が共有できており、効率よく取り組んでいる。
5	クラス運営について	A	学年ごと話し合う時間をもち、職員で保育目標に共通理解を持ちながら保育をすすめている。
6	特別支援教育について	A	個別支援を必要とする児童が増えている中、幼少期からの支援計画を作成し、一人一人にそった保育を行っている。
7	保健・安全・防災教育	A	毎月の防災訓練、保護者参加の引き渡し訓練、防災食体験等、災害について考える良い機会となっている。
8	食育	A	学年ごと工夫された食育プログラム、収穫体験が組まれている。アレルギー対応が必要な児童に対して適切な対応がとられている。
9	園内研修	A	救命講習、嘔吐処理、熱中症などの保健衛生面の研修も適切に行っている。
10	園外研修	A	多く研修に参加し保育の質の向上に努めている。

	評価項目	評価	取り組み状況
11	情報	A	れんらくアプリで日々の保育を配信し子どもの様子がわかりやすい。個人情報の取り扱いも高い意識をもち取り組んでいる。
12	施設・設備	A	子どもたちが安全に遊べるように毎日遊具点検を行い、定期的に専門業者に点検も行っているので安心である。
13	施設間交流	A	近隣の小学校、高校に訪問し地域の施設と交流が多くとれている。
14	家庭・地域との連携	A	参加型参観会は子どもたちの様子がよくわかるのでとても良い。地域の祭り等にも積極的に参加している。
15	子育て支援の推進	A	園庭開放など定期的に行い未就園児の交流の場となっている。子どもの発達や保護者の要望に応じ必要な機関と連携が取れている。
16	外部評価	A	意見箱等を園内に設置し意見を述べやすい環境となっている。

#### 4.総合的な評価結果

評価	理由
A	子ども一人一人を大切にされた質の高い教育を実践する事ができた。さらなる質の向上に向けた課題も明確になった。

評価（A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果がなかった）

#### 5.今後取り組むべき課題

	課題	具体的な取り組み
1	環境	子どもたちが充実した遊びが展開できるような園庭や保育室の環境を構成に取り組む。
2	安全管理	災害などの緊急事態発生に備えて危機管理マニュアル等を職員間で共通理解し、職員の意識向上やマニュアルの改善を図る。
3	幼小接続	子どもたちがスムーズに小学校に移行できるように『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』を職員間で学び合い教育の接続を図る。

#### 6.学校関係者評価委員の評価

子どもたちが楽しく伸び伸びと生活している姿がみられた。幼稚園の教育目標のもとに職員間で話し合いが行われ一人一人を大切にされた丁寧な保育が行われていた。今後とも引き続き園の成長を確認していきたい。